

三重教務所通信

2021



発行人:三重教務所長 柘植 至
〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00
☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010

✉ 三重教務所 E-mail mie@higashihonganji.or.jp
桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



○三重教区における研修会の中止及び延期について

1月14日に、緊急事態宣言が出された愛知・岐阜の両県と連携して感染拡大防止に取り組むため、三重県においても独自の「緊急警戒宣言」が発出されています。

それを受け、研修会担当部署の協議のもと、近日中に開催予定でした下記研修会について、中止及び延期となりましたのでお知らせします。

① 「真宗門徒の集い」(2月10日) **中止**

② 「第51回教区保育研修会」(2月21日) **延期**

※今年度中(6月まで)に開催予定。

③ 「聖典基礎講座」 **検討中**

※ 国の緊急事態宣言が2月7日までとなっていますので、宣言が解除されましたら、昨年と同様に開催します。もし、緊急事態宣言が延長された場合は、開催の有無も含め、三重教区・桑名別院ホームページ上に掲載いたしますのでご確認ください。

緊急事態宣言解除の場合

◎日時 2月24日(水) 13:30 ~ 16:00

◎場所 桑名別院本堂(桑名市北寺町47)

◎講師 高柳 正裕 氏(真宗大谷派教学研究所 元所員)

◎テーマ 「親鸞聖人、そして親鸞聖人が遇われた七高僧に遇う
— 真実の自己・世界に遇う —

◎参加費 1回1,000円

◎その他 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、参加者名簿を作成します。

参加ご希望の方は、三重教務所までメール

E-mail mie@higashihonganji.or.jpにて申し込みください。

(①氏名、②何月何日の研修会に参加する、などを記載ください)

電話での申し込みも可。当日は、マスクを着用ください。

なお、会場の桑名別院本堂参加者の定員を40名とし、定員を超えた場合は、三重同朋会館3階講堂でモニター視聴での参加となります。

④ 「花まつり子ども大会」(3月31日) **開催形態変更**

※子どもたちを招いての花まつりを中止。詳細については、実行委員会にて検討中。
来月の当通信にてお知らせします。

なお、真宗大谷派の対応については、下記ホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症への対応について【1月14日～】

東本願寺(真宗大谷派) ホームページ <http://www.higashihonganji.or.jp/>

○「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に係る企画要員会議」の設置について

三重教区における宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に係る取り組みについて、教区会参事会及び教区教化委員会教化推進総務会の協議のもと、当教区における慶讃法要関係の取り組みについては教区教化委員会と十分に連携を取りながら進めていくことを確認し、教区教化委員会規則第10条による標記企画要員会議を設置した。

なお、企画運営要員構成については次のとおり。今後「教区お待ち受け大会」や「慶讃テーマ周知」について協議を重ねる予定。

NO	氏名	組	寺院	所属	備考
1	林 謙介	桑名	明圓寺	青少年	門徒
2	石川 加代子	員弁	西方寺	社教	坊守
3	大橋 宏雄	中勢1	淨願寺	寺門	衆徒
4	海野 真人	中勢2	法因寺	特伝	住職

(敬称略。任期：2021年1月1日から2021年12月31日まで)

○「令和2年7月豪雨」災害における救援金について

「平成2年7月豪雨」の被災地への支援として、救援金を教区内にお願いをいたし、最終締切を昨年12月28日に終わりました。皆様方の温かいお気持ち、ご支援に心から感謝を申し上げます。なお、最終締切までにお寄せいただいた救援金は、九州教区へお届けいたしました。

救援金総額 2,230,657円 (8月2日～12月28日)

○正信偈書写本について

正信偈書写本は、宗祖親鸞聖人御誕生八百年・立教開宗七百五十年慶讃法要に向けた取り組みの中で、1972(昭和47)年に「一千万人の正信偈唱和運動」の一環として頒布が始まりました。

書写は、経典を後世に伝えていくという、仏教徒によって古くからおこなわれてきた伝統のひとつです。

この書写本は、教務所でお取り扱いしており、また、各寺の経常費御依頼に算入できますので、是非ご活用ください。



(しんらん交流館での書写会の様子)

例) 50冊お求めの場合、50冊×2,000円=100,000円となり、この100,000円は経常費御依頼(諸懇志)に算入されます。

【慶弔】

三重組

西覺寺

前住職

山田 正順

(2021年1月16日寂)

(敬称略)

○組門徒会員の任期満了に伴う改選について

2021年3月9日をもって任期満了となる組門徒会員の改選について、各寺院・教会において後任会員を選定くださるようお願いいたします。

なお、選定にあたっては、特に女性の宗門活動への積極的な参画を実現するため、女性組門徒会員の選出にご配慮ください。

- ① 選定・報告期限 2021年2月9日（火）までに当該組長に報告ください。
- ② 新組門徒会員任期 2021年3月10日～2024年3月9日

○宗教法人事務所備付書類の提出について

標記の件について、毎会計年度終了後4ヵ月以内に所轄庁へご提出ください。

《届出書類の提出先》（郵送可）

〒514-8570 三重県津市広明町13番地（三重県庁8階）

三重県環境生活部文化振興課 宗教法人担当 電話 059-224-2176

○桑名別院・三重教区ホームページについて

桑名別院・三重教区ホームページには、最新の情報を掲載していますので、是非ご活用ください。なお、「寺院用ページ」から、本山並びに教務所へ提出する書類をダウンロード出来ますので、併せてご活用ください。

また、『三重教務所通信』や教区行事予定（数ヵ月掲載）など、自由に閲覧できますので、こちらもご利用ください。

○教務所及び別院での会議形態について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、教化委員会（小委員会）や諸会議の開催について、教務所において「ZOOM」（WEB会議の媒体）のライセンスを取得し、本山からの指示のもと、出来るだけWEBにて会議を開催しています。

会議対象の委員の皆さまには事情を賢察いただき、WEB会議での参加についてご協力くださいますようお願いいたします。

○テレホン法話のご案内

2月 1日～15日 …岩田 信行 氏（南勢2組 道専寺 住職）

2月16日～28日 …河村 尚子 氏（南勢1組 教樂寺 衆徒）

心をひらく 24時間 いつでも どこでも テレホン法話 ☎ (0594) 23-6191

Dialogue (ダイアログ・対話) — 教区教化委員会報告 —

○教化推進総務会(幹事会)

- ・12月25日にWEB会議にて開催した。初めに各部門の進捗状況報告を行った。次に、「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に係る企画要員会議」について、特伝推進本部及び教区教化委員会各小委員会より選出された委員を確認した。（本誌2P記載）この会議は、今後、総務会をはじめ教区教化委員会と十分連携を取りながら協議を進めていく予定。また、1月25日に開催の「教区寺院活性化支援室設置にかかる説明会」について確認した。最後に、次年度の教区教化事業企画立案に向けた各小委員会所管事業の検討作業について、他部門の事業についても総務会を主体とする教化委

員会全体で点検作業を行う。

今回は、2月5日（金）午後1時30分から。総務会の全体会としてWEB会議にて行う。

○ 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に係る企画要員会議

- ・1月20日に初めての会議をWEB会議にて開催した。案件は、①企画要員会議の開催形態について、②業務内容の確認及び今後のタイムスケジュールについて。

まず、この会議の開催形態について話し合いが持たれた。この企画要員会議は、教区教化委員会と連携しながら進めていきたいとの願いから設置されたが、委員より「この要員会議で話し合う内容が総務会に十分伝わらないのではないか」、「総務会と合同での協議を進めた方が良いのではないか」との意見が出たことから、この会議の開催形態について再度検討することとなった。今後、教化推進総務会において、この会議の開催形態を再検討する予定。

○ 社会教化小委員会

- ・1月18日にWEBにて会議を行った。協議案件は①今年度事業について、②当小委員会所管事業の点検及び見直し及び次年度教化事業策定について。

まず①の今年度事業中、テレホン法話の状況については、現在毎月平均150回（1人当たり75回）ほどの聴取があった。昨年より聴取が増えているが、まだテレホン法話について知らないご門徒の為に周知及び広報を充実させていく。次に5月10日に開催予定の公開講座の内容や役割分担について確認した。

事業点検について、公開講座については、主催は教区としながら組に出向いて組を会場にして開催する形態について今後検討していく。テレホン法話及びジェンダー問題に関する学習会については、教区でしか取り組めない事業であるとの認識のもと、継続事業として取り組むことを確認し、次の総務会へ提示していく。

今回は3月22日（月）13:30から、WEB会議で行う。

○ 教区「差別と人間を考える」協議会常任委員会

- ・1月22日にWEBにて会議を行った。協議案件は①総会及び学習会に向けて、②三重教区「差別と人間を考える」協議会規程について、③当協議会所管事業の点検及び見直し及び次年度教化事業策定について。まず、来る4月26日開催予定の総会及び学習会に向けて、内容や開催形態を協議した。次に、当協議会規程の改正について、委員選出の条文や、課題となっていた「寺族」の文言等について協議した。このことについては継続して協議を続ける。また、当協議会所管事業について点検作業を行い、次年度においても現行事業を継続する方向で総務会に提出することを確認した。

今回は3月19日（金）午後2時から開催予定。

○ 教学研究室

- ・1月19日『聖典基礎講座－第11回』の開催は新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発出に伴う県独自の「緊急警戒宣言」発出により延期となる。
- ・1月21日に月例会をWEB方式で開催。研究員11名が参加。室長講義では善導の『観

経疏』「序分義」の証信序と発起序の二分、さらに発起序の七分化を通して「八万四千の法門を象徴している「耆闍崛山中での説法」であるにも関わらず、救われざる者（韋提希）がいる。そのことを背景として『観経』の教えが説かれる。であるならば「山中で様々な教えが説かれ、様々な人が集っている（教化前の序）」ことは『観経』ならではの教えが発起していく大事な背景だと言えるのです」と語られた。その後の座談では「聞成就、信成就」について「釈尊が用意された薬（教え）は、誰にとって必要なのかと言えば病人（苦悩する衆生）ですね。そしてその薬を服用した人（聞いた人）、具体的には「我」「主体」がなければ薬の効力は意味を持ちませんね。その薬を用いて病が癒される、緩和されるそこに大きな意味があるということ」と確認された。

○ 教区坊守会

- ・ 12月21日から23日までの3日間、桑名別院報恩講の加勢を行った。今回はコロナ感染防止の為、別院からは例年より少ない人数での加勢依頼があり、委員と役員のみで行った。
- ・ 1月14日に第2回「坊守講座」を開催した。講師は前回に引き続き瓜生崇先生。講題は『なぜ名が救いなのか』。参加予定は51人だったが、コロナ感染拡大の中、当日の欠席者も多く、35名の参加者となった。参加者には検温と手の消毒をしていただき、畳一畳に一人、またイスの間隔を空け、扉も開けて感染防止に努めた。
- ・ 2月10日の「真宗門徒の集い」は、名古屋市の荒山信先生にお話しいただく予定だったが、愛知県を含む11都府県に緊急事態宣言が発令されたため、残念ながら中止とした。また、三重県独自の緊急警戒宣言も発令されたため、1月26日の役員会議も中止とした。次回の役員会議は未定。

今月の法語

明日死ぬかのように生きよ

永遠に生きるかのように学べ

マハトマ・ガンジー

○ 書籍のご案内

大原千鶴のお斎レシピ 素材をたのしむ精進料理

定価：1,800円（税別）

仏事に際していただく「お斎(とき)」には、縁ある者が共にいのちをいただくという心が込められています。そのお斎の伝統と精神を大切に、京都で生まれ育った料理家・大原千鶴さんが、京都・東本願寺発の「お斎レシピ」としてアレンジ。素材から選べて、かんたんに、おいしく作れる精進料理77品を紹介。

【大原千鶴 著】





日	曜	行事内容
1	月	青少年教化小委員会 13:30-(WEB)
2	火	若者教化研修会事前協議会 13:30-(WEB)
3	水	
4	木	【中止】合唱団「ひかり」練習
5	金	教化推進総務会 13:30-(WEB)
6	土	
7	日	
8	月	花まつり実行委員会 13:30-
9	火	南勢1組特伝学習会 14:00-(於:西光寺)
10	水	【中止】真宗門徒の集い
11	木	
12	金	教区同推協定例協議会 9:30-
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	仏青学習会 13:30-
18	木	教研月例会 13:30-
19	金	若者教化教区代表者協議会 inZOOM 13:30-(WEB)
20	土	
21	日	【延期】第51回教区保育研修会
22	月	特伝本部会議 13:30-(WEB)
23	火	
24	水	【検討中】聖典基礎講座②13:30-
25	木	東海連区児童教化連盟定例会 14:00-(WEB)
26	金	
27	土	
28	日	

【同封書類】

① 別院行事案内(A3版:本堂等掲示用。A4版:組門徒会員配布用。)